

## 情報セキュリティ方針

当社(日本公告調査株式会社)は、事業とする電子公告調査の領域において、顧客の情報などを安全に管理することが、重要であると認識しています。

当社で保有する情報を適切に管理するために、情報セキュリティ対策を整備し、確実に実施することを目的として、次の事項を実施します。

1. 情報セキュリティは、情報の機密性、完全性及び可用性を維持することと定義します。
2. 情報セキュリティ対策に関する活動には、役員を含む全従業員が参画します。
3. 電子公告調査機関としての社会的な責任を果たすことと、保有する情報を適切に管理するために、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を確立し、維持します。
4. ISMS は事業上及び法令又は規制要求事項、並びに契約上のセキュリティ義務の重要性を理解し、順守します。
5. リスクアセスメントを実施することにより、様々な脅威に対する情報セキュリティ対策を整備し、実施します。
6. 役員を含む全従業員に対して、セキュリティ意識の向上を図るための教育・訓練を定期的実施します。また、違反者に対しては厳格な措置をとります。
7. ISMS が有効に実施され、維持できていることを検証するために、定期的に内部監査を実施します。
8. 情報セキュリティインシデントが発生した場合は、速やかに対応を実施し、再発防止に努めます。
9. 気候変動が当社に関連する課題であると認識し、自然災害等の困難な状況下においても情報セキュリティを継続できるよう取り組みます。
10. 情報に対する脅威の変化に対して、ISMS を継続的に改善します。

改訂： 2024 年 11 月 1 日(第 3 版)

制定： 2010 年 7 月 1 日

日本公告調査株式会社

代表取締役社長 白坂三郎